

# 駅前通りの歩道除雪は

## 町長 歩道利用者の安全で快適な空間として対応を検討していきたい



門田 淳 議員

⑤今後の課題について

### 町長

①市街地を3地区に分け、

国道5号線から西側と国道276号線北側を業者

委託とし、国道276号線から南側を直営で排雪

業務を行っており、シーズンでおおむね4回の排雪を行っている。

②道路パトロールを強化

することで委託業者とも

- 門田 本町の除排雪について、本町の総人口に対する65歳以上の高齢化率は平成27年で24・7%となっており、子どもからお年寄りまでが安心して暮らせる住環境、特に雪に対しては大きな課題と考える。そのような中で本町はどのようにして除排雪について充実を図ろうとしているのか。
- ①除排雪についての取り組みについて
  - ②技術的なことも含め工夫している点などについて
  - ③近年の経費について
  - ④駅前通りの歩道除雪に



排雪作業

情報共有をしながら排雪業務の計画を立て、大型の排雪ダンプが雪堆積場までスムーズに運搬できるようにルートを確認しながら作業を進めている。

また、通学路は、通学バスのルートを優先して排雪したり、早朝除雪業務の際に、横断歩道の前後に待機するスペースを確保する努力をしている。

③除雪と流雪溝を合わせた経費では、平成27年度は3億9465万円。平成28年度は3億8732万円。平成29年度は3億9304万円となっている。

④歩道に段差が生じ問題化されており、沿線住民と関係機関が協議しながら、歩道利用者の安全で快適な空間として対応検討していきたい。

⑤除雪に従事する重機オペレータ不足、排雪業務に伴う現場の警備員不足

の課題や、近年アパート等住宅建築が急激に進み、空き地など雪の堆積場が減少してきている。

### G20について

### 門田

①役場内の情報共有は出来る

ているのか

②町民への機運醸成やおもてなし事業をどのように進めていくのか

③関係機関や議会など情報共有は

④現在や今後の課題は

### 町長

①本年5月に課長職以上を

構成員とする俱知安町G20観光大臣会合推進本部

を設置し、庁内における情報共有を図る体制を整備している。

②町民会議で事業計画を決定し、事業計画に要する費用について、町から

## 一般質問 門田 淳

補助金を交付する予定であり、町民会議ではその補助金を活用して事業計画に基づく機運醸成やおもてなし事業を実施していく。

③随時情報提供していくのと同時に、所管である総務常任委員会への報告、議会開催時の行政報告においても随時情報共有していく。

④観光大臣会合に関する国、道及び町の役割分担がまだ明確になっていない。早急に国や道と打ち合わせを行い、それぞれの役割分担を明確にした上で、来年度の予算や実施体制を検討していきたい。



G20 観光大臣会合に向けた講演会